

卒園・入学お祝い会

皆様方の暖かいご支援を頂き、しらかば子どもの家もおかげさまで丸10年を迎える事が出来ました。

今年は3名の卒園生を送り出しました。それぞれ就職が決まり社会人1年生として巣立って行きました。生活も大きく変わります。健康第一に社会での貢献を一步步進めてもらいたと思います。また、しらかば子どもの家は卒園生のよき「実家」としてこれからも支えていきます。

新入学は、高校入学2名・中学校入学3名・小学校入学2名で新しい制服に身を包み、期待に胸弾ませ、登校しています。これからの成長と活躍を温かく見守っていただきたいと思います。



新型コロナ感染防止対策として三密を避ける形の少人数でお祝い会を執り行いました。

横須賀市児童相談所の所長様以下職員の方々、後援会の役員他関係者の方々にもご臨席いただきました。

益子後援会長からは、お祝いの言葉と、卒園、入学の子ども達全員にお祝い品を贈呈していただきました。



在園児を代表した3名からもお祝いと感謝の言葉を発表してもらいました。



後日、子ども達の進・入学のお祝いにてにぎり一丁様より招待を受けました。みんなにこにこ、たくさん頂きました。ご馳走様でした。



会の終了後、卒園の3名は後援会から贈られた卒園支援金を手に、参列して下さった方々と一緒に記念写真を撮りました。

入園・進級おめでとう！

新年度となり、しらかばベビーホームの子どもたちも幼稚園に入園した子、新しいクラスに進級した子がいます。子どもたちにとっては、初めて経験する事ばかりで、幼稚園バスに乗る時には緊張した面持ちの子もいましたが、帰って来ると「幼稚園楽しかった」「パン食べたよ」「お絵描きしたよ」と嬉しそうに話してくれています。初めてのことに沢山挑戦している分、疲れてしまうこともあるようで、夕食を食べながらウトウトしてしまう子もいました。

ベビーホームはそんな頑張ってきた子ども達が帰ってきた時に、安心して過ごせる場所であるように、これからも子ども達に寄り添っていききたいと思います。

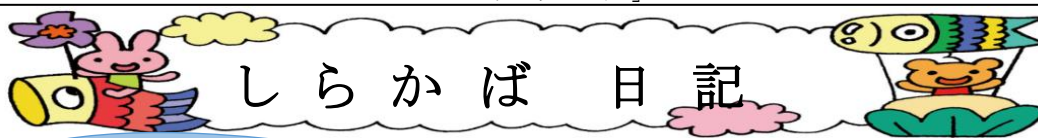


たより「あしたば」

第15号発行
しらかば子どもの家
しらかばベビーホーム

しらかば子どもの家
しらかばベビーホーム
後援会

〒243-0826
横須賀市長瀬3-3-1
046-874-5901
しらかばベビーホーム



5月ゴールデンウィーク行事

男子寮、女子寮それぞれに、少人数で外出行事を行いました。お互いに楽しい時間を過ごしました。



ソレイユの丘でたくさん遊びました。



雨の日は外出できず、フロアでお弁当を食べました。



金沢動物園にいってきました。とてもいい天气で、動物園で楽しい時間を過ごしました。



事件発生！

こいのぼりのひらき？

こどもの日

4月後半の風邪の強い日に事件発生！しらかばベビーホームのテラスで泳いでいた大きなこいのぼりが強風でお腹部分がぱっくりと破れ、こいのぼりのひらきのように！！こどもの日まで時間もないし今から注文しても間に合うのか…。

このままじゃ、こどもの日にこいのぼりないねえと悲しくなっていました。しかし一人の職員が「もう家で使わないから」と、以前よりも大きいこいのぼりを寄付してくれました！子ども達は「おおきー！」と大喜び。笑顔でこどもの日を迎えたのでした。

5月5日こどもの日、今日はこどもの日だよ、と話すとみんな興味津々。かぶとやこいのぼり、しょうぶ湯の話をする、じっと聞き入っていました。「こいのぼり」の歌をみんなで大きな声で歌うとゲームスタート！

スポンジブロックを登り、トンネルをくぐり、こいのぼりにえさを3個プレゼントし、最後にボールの中からおやつを見つけてゴール！！見つけたお菓子を皆で美味しく食べました。

夜はしょうぶ湯に入りました。例年嫌がる子ども多いですが、今いる子どもたちは不思議そうにしながらも、「はっぴ」「剣みたい！」と楽しく入ってくれました。



しらかば 日記

工作教室

(有)大幸工務店代表取締役石井利治様、スタッフ皆様のご協力のもと、一緒に小物入れを作成しました。みんなで説明を聞いた後、大工さんに指導を受けながら、おそろのおそろ、トンカチを持ち、釘を打ち付けた後は、のこぎりに手を伸ばし、ぎこちない手つきではありましたが、夢中になって作っていました。上手に出来上がりました。出来上がった作品と一緒に写真を撮りました。大切に使っています。ありがとうございました。



手を添えてもらって
こわこわ打ち付けて
います。



真剣な表情で木を切っています。
のこぎりうまく使えたかな。



出来上がりました。
みんな満足した表情をしています。



トンカチを上手に打
ち付けています。



たこ焼きつくり

日本初：たこ焼き粉専門店「としのぶさん家の粉」様より寄贈していただいた、粉を使ってたこ焼きを作りました。

粉を計りボールに入れ、水を入れてだまにならないように何度も何度もかき混ぜて生地を作り準備オッケー！ホットプレートにやけどしないようにゆっくりと、流し込みタコ、ウインナー、チーズ、キムチ等具材を思い思いに入れて行きました。竹くしで、初めのうちは上手く丸くできなかったけどコロコロ、コロコロ、繰り返していると、だんだんと丸くできるようになり、大小さまざまな〇はありましたが、自分たちで作った、出来立て熱々のたこ焼きをその場でおいしくいただきました。

とても美味しかったです。



思い思いに具材を入れ
ました。上手でしょう！



何度も何度も竹串を
使って転がしました。



日中活動



いろいろ
やったよ！



しらかばベビーホームには、「日中活動委員会」という委員会があります。いつもとちょっと違う遊びをしてみよう！という委員会で、今回はサーキットをしました。

サーキットといっても、車が走るのではなく、ウレタンブロックやすずらんテープで作ったレース場を、子ども達がコースアウトしないように進むものです。きなこクラスは、一人ずつのタイムレース。あんこクラスは、一斉にスタートを切りましたが、途中からブロック遊びに変わっていたそうです…。同じ遊びをしていても、クラスのカラーが出るものだなあと感じます。

日中活動では他に、小麦粉粘土、スライムプール、野菜スタンプなど、沢山楽しいことをして遊びました。遠くに散歩に行くことも難しい時なので、日中活動以外でも、小さな楽しみで子ども達の毎日をドキドキしていきたいと思っています♪

神奈川県福祉事業協会(会長:伊坂重憲様)より、サーマルカメラ型AI検温器の贈呈を受けました。

新型コロナウイルスの感染防止のため、検温器は玄関に設置して来園者の検温をさせていただきます。ありがとうございます。



施設の入所状況 (2021年6月1日現在)

子どもの家

	男	女	合計
高等学校	4	4	8
中学校	5	3	8
小学校	6	7	13
こども園・幼稚園	2	3	5
合計	17	17	34

年度末には男子2名女子1名が卒園しました。施設を出て社会の荒波の中へ旅立ちました。楽しい事より辛い事の方が多く待ち受けているかも知れませんが、困った時にはいつでも頼れる施設でありたいと思います。

ベビーホーム

	男	女	合計
4歳	3	0	3
3歳	2	2	4
2歳	0	1	1
1歳	5	2	7
0歳	0	0	0
合計	10	5	15

内一時保護6名(男児4名、女児2名)

5月に3年半あまり入所していた、最年長の子どもが家庭引き取りで退所しました。少し寂しい気持ちもありますが、暖かい家庭で幸せに成長することを願っています。これからも、みんな子どもたちの生活を支えていけたらと思います。



しらかば子どもの家・しらかばベビーホーム後援会

今年も新型コロナウイルスの感染予防の観点から、総会は書面総会という形をとらせて頂きました。日ごろは当後援会に対し、深いご理解とご協力を賜りまして心から御礼申し上げます。書面総会の結果は別紙のとおりですが、ご承認を頂きまして誠にありがとうございます。

後援会の活動としては、卒園した県立保健福祉大学生に奨学金の支援のほか、新型コロナウイルスの影響によりアルバイト収入が少なくなってしまったので、5月に続いて3月にも緊急支援を行いました。また、今年は成人式に該当する年なので成人式用着物のレンタル費用の一部を援助しました。(3月の緊急支援及び成人式用着物の写真を下に掲載しました。)

そのほか、学習支援として高校生の通塾費用や年度末には卒園した3名や入学、進学した子に卒園・入学お祝い会で卒園支援金や記念品贈呈などの支援を行いました。

残念ながら、子どもたちと会員のふれあいの場である昨年の「あしたば祭」は中止になりましたが、今年こそは開催できることを祈っています。

これからも、子どもたちの明るい未来のための少しでも役立つ活動ができればと思いますので、引き続き皆様の暖かいご支援をお願いいたします。

2020年度後援会費入金状況(年度末)

	会員数	入金口数	金額
法人	61社	104.0	1,040,000
個人	99人	454.5	909,000
		合計	1,949,000



2020年12月1日～2021年3月31日までに会費(寄付金)をいただいた皆様(順不同、敬称略)
奥継建設工業(株)、16ミリ試写室、(有)藤屋、(株)菱沼企画、サーブシステムズ(株)、青山七代、山田昌彦、星宏輝、岡本浩、佐藤洋、川口泰弘、守川智加子、本田章成

今年度広報の担当をさせていただきます、あかね寮担当の高木充乃です。子どもたちの情報をたくさん皆さんに届けたいと思います。よろしくお願いします。

新型コロナウイルスの脅威は衰えを見せず、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の期間も延長されました。東京オリンピックもどうなることやら心配です。子どもたちが通う幼稚園でも感染者が出ていますが、幸いにも施設の子どもたち職員ともに感染者は出ていません。日頃から施設の消毒や手指の消毒に心がけ、子どもたちに感染させないように努めています。昨年はあしたば祭を開催できず残念でしたが、今年は是非とも開催出来て、皆様をお招きし子どもたちと楽しい時間を過ごせるようになりますことを願っています。